

キーワードで完ぺき 

歯科衛生士国家試験

新
出題基準
準拠

直前マスター 歯科診療補助!

歯科衛生士国試問題研究会 編



赤い
チェックシート
付き

医歯薬出版株式会社

本書の使い方

1. 「要点ちえっく」、「実力完成問題」があります。

「要点ちえっく」と「実力完成問題」を学習することによって、1項目がマスターできるようになっています。「要点ちえっく」にはまとめられていない項目や関連する項目を「実力完成問題」として取りあげました。必ず両方取り組んでください。

2. 国家試験の出題傾向を考えて★の数で重要度を示しました。★の数が多い項目は必ず取り組んでください。

★ 出る

★★ よく出る

★★★ 非常によく出る

★の数だけ、繰り返し、学習する方法もオススメです。

3. 赤字は国家試験で実際に出題された用語や、特に大切な事項です。

赤いチェックシートを使って、必ずマスターしてください。

4. 好きな項目から始めてください。苦手な項目は時間がかかるので、早めに取り組みましょう。

5. 試験まではいつも持ち歩いて、暇なときに少しでもみるようにしましょう。お守り代わりになり、安心して試験に臨むことができます。



歯科診療補助の概要

歯科診療補助の範囲 ★★

歯科診療の補助

- ・ 歯科医師の指示のもと行う患者への対面・直接行為を意味する。
→ 口腔内に直接触れる行為

歯科診療の介助

- ・ チェアサイドアシスタント行為

歯科衛生士法 ★★★

歯科予防処置(業務独占)

- 「一 歯牙露出面及び正常な歯茎の遊離縁下の付着物及び沈着物を機械的操作によって除去すること」
- 「二 歯牙及び口腔に対して薬物を塗布すること」

歯科診療の補助(業務独占)

「保健師助産師看護師法第31条第1項及び第32条の規定にかかわらず、歯科診療の補助をなすことを業としている」

歯科保健指導(名称独占)

「歯科衛生士の名称を用いて、歯科保健指導をなすことを業とすることができる」

歯科衛生士の業務 ★★★

歯科診療の補助	〈補助〉	患者への説明、仮封材の除去、暫間被覆冠の撤去 ラバーダム防湿、概形印象、充填物の研磨、 ホワイトニング ブローピング、スケーリング、ルートプレーニング、 歯周ポケット内への薬物塗布
	〈介助〉	チェアサイドアシスタント、器具の消毒・滅菌、歯科 エックス線写真撮影の準備
歯科予防処置	歯面の付着物・沈着物の除去、歯肉縁上歯石の除去、 フッ化ジアンミン銀塗布、フッ化物歯面塗布、小窩裂溝填塞	
歯科保健指導	ブラッシング指導、栄養指導、間食指導	



保健指導は医師、
歯科医師、保健
師、助産師、看護
師も行えます。



仮性ポケット内の
歯石除去や歯周ポ
ケット内への薬物
塗布は、歯科医師
の指示により行う
診療の補助です。

実力完成問題

問 歯科衛生士が行う歯科診療の補助で正しいのはどれか。

- a 咬合調整
- b 精密印象採得
- c 補綴物の装着
- d スケーリング・ルートプレーニング

ポイント

歯科衛生士業務記録 ★★★

- ・ 歯科衛生士が歯科保健指導や歯科予防処置を行った場合には、実施年月日、時刻、処置および指導内容、担当歯科衛生士の署名を**歯科衛生士業務記録**に記載し、担当医師に報告する義務がある(歯科衛生士法)。
- ・ 保管年数：3年間
 - (その他)処方箋 ：3年間
 - 技工指示書 ：2年間
 - 診療録 ：5年間
- ・ 処方箋，技工指示書，診療録の作成は歯科医師が行う。
- ・ 歯科医師の監督下で口述筆記をする場合には，記述後に歯科医師の確認が必要。

解答へのアプローチ

- ・ 歯石除去は，歯科診療補助としてのスケーリング(歯周病に罹患している患者)と歯科予防処置としてのスケーリング(歯周病に罹患していない患者の予防)がある。
 - ・ 診療行為(歯科衛生士の業務範囲外)として，診断，表面麻酔塗布，歯科エックス線写真撮影・照射，硬組織の切削，咬合調整，精密印象採得，補綴物の装着などがある。
- a × 歯科医師の業務である。
 - b × 歯科医師の業務である。
 - c × 歯科医師の業務である。
 - d ○

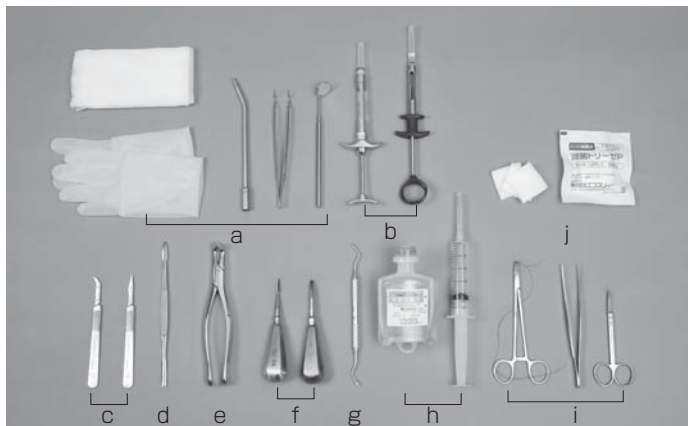




口腔外科治療時の診療補助②

— 拔牙 —

普通拔牙に必要な器具 ★★



a：基本セット，b：局所麻酔用器材一式，c：替刃メス，d：骨膜起子，e：拔牙鉗子（下顎大白歯用），f：拔牙鉗子（ヘーベル），g：歯科用骨鋭匙，h：生理食塩液とディスプレイースフルシリンジ，i：縫合用器材一式，j：滅菌ガーゼ

拔牙鉗子 ★★★



上顎前歯用



上顎小臼歯用



上顎大白歯用



下顎前歯用



下顎小臼歯用



下顎大白歯用

（最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔）

実力完成問題

問 下顎の埋伏智歯の抜歯に必要なのはどれか。2つ選べ。

- a 開口器
- b 骨ノミ
- c 剝離剪刀
- d 骨膜起子

ポイント

埋伏抜歯に必要な器具 ★★★

・普通抜歯の準備に加え、以下のものを必要に応じて準備します。
替刃メス、骨膜起子、骨膜剝離子、扁平鉤、マイセル(骨ノミ)、マレット(木槌)、エンジン、バー、破骨鉗子、骨ヤスリ、など。

術前・術後の注意点 ★★

術前の管理	<ul style="list-style-type: none">・ 高血圧患者の予約は午前中を避ける・ 糖尿病患者の予約は昼食前などを避ける・ 来院前にカルテ、エックス線写真から、基礎疾患、既往歴、薬物アレルギー、常用薬などの確認をし、器材を準備する・ 来院時に患者の状態、手術内容を理解しているかの確認をとる・ バイタルサインを確認する・ 感染予防のため、口腔清掃を徹底する
術後の注意	<ul style="list-style-type: none">・ 飲酒、入浴、激しい運動は控える・ 出血やドライソケットを防ぐために、当日の嚥物は控える・ 咀嚼による咬傷を防ぐために、麻酔が切れてから食事をしてもらう・ 抜歯創からの出血は圧迫止血をしてもらう・ 投薬された薬は指示に従って服用し、副作用などが生じた場合は連絡してもらう・ 経過観察、消毒のための翌日の再来院を約束する



ドライソケットは
歯抜歯後に起こ
ることが多いです。

解答への アプローチ

- a × 開口を維持するためのもので、必ずしも必要ではない。
- b ○ マレットと併用し、骨削除に使用する。
- c × 嚢胞を周囲軟組織から剝離するとき使用する。
- d ○ 粘膜骨膜弁を形成する。

答 b,d

